

2025年

4  
月号

キッズ NO.176



## としょかんだよい

とちぎしひとちぎとしょかん

TEL 0282-22-3542

<https://www.library.tochigi.tohigi.jp/>

(あいてるじかん) 9:00~19:30

(おやすみ) 金曜日 (祝日はあいてます)

おやこたの  
親子で楽しむ  
『映画会＆工作教室』4月19日(土) いちごがたギフトボックスを  
つくろう!

【じょうえいさくひん】



「忍たま乱太郎の

がんばるしかないさシリーズ」より

【じかん】①14:00~ ②15:30~

【ばしょ】2F しちょうかくしつ・かいぎしつ

【にんずう】かくかい15くみ (小学生以下)

※もうしこみがひとつようです

※くわしくは1かいカウンターにて

としょかんしょくぶつえん  
『ここは図書館植物園』

まるでとしょかんのなかのしょくぶつえんみたいになるくらい、しょくぶつにかんけいするほんをたくさんあつめました。

たくさんよんで、おきにいりのしょくぶつをさがしてみてね。

にゅうえん にゅうがく  
『入園・入学』

わくわくするけど、すこしだけどきどきするにゅうえん・にゅうがくにかんけいするほんをてんじしました。  
にゅうえん・にゅうがくにむけてたくさんよんでみるのはいかが?

## 『はるのほん』

だんだん、あたたかくなつてはるをかんじられるきせつになりましたね。あたたかいはるのひに、ぴったりなはるのほんをよんで、はるをたくさんたのしもう!



…あかちゃんタイム		…えいが会		…イベント
…おはなし会		…えほんデビュー		
日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日 金曜日 土曜日
1	2	3	4	5
				おやすみ
6	7	8	9	10
				おやすみ
11	12			
13	14	15	16	17
				おやすみ
18	19			
20	21	22	23	24
				おやすみ
25	26			
27	28	29	30	昭和の日

## ★あかちゃんタイム 毎週木曜日 10:30~12:00

赤ちゃんと保護者の方に図書館を気兼ねなくご利用いただくために、音楽を流しています。

## ★おはなしひろば 每週第2・4土曜日 10:30~11:00

日にち 12日(土)、26日(土)

ないよう きせつのおはなし

場所：2階視聴覚室または1階おやこルーム

出演：りんごの会

## ★出張！えほんデビュー (要申込)

日にち 15日(火) 11:00~11:30

きららの杜とちぎ蔵の街楽習館にて簡単な工作や読み聞かせをしています。



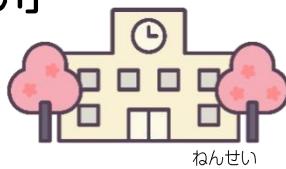
※掲載されているイベント・行事は、状況により、中止もしくは延期になることがあります。

## 4 がつのますすめほん

にゅうえん にゅうがく としょかんしょくぶつえん  
**「入園・入学」「ここは図書館植物園」**

**「あしたから1ねんせい」**

作・絵：きむらゆういち  
出版社：新日本出版者



しゅじんこうのゆうくんはあしたから1年生になる。期待と不安でいっぱいのゆうくんはその夜、がっこうのろうかがめいろになっていくらさがしても教室が見つからない夢を見て…。期待と不安でいっぱいの1年生をおうえんする絵本。

**「ようちえんのはる・なつ・あき・ふゆ」**

作：おかしゅうぞう  
絵：ふじたひよこ  
出版社：校成出版者



きょうはたのしい入園式。きょうからは幼稚園生。たくさんのお友達に、たくさんの先生、これからまいにちいっしょです。どんなのしいことがまってるのかな？幼稚園の行事がわかる絵本。

**「一年生になるんだもん」**

作：角野栄子  
絵：大島妙子  
出版社：文化出版局



今日は、さっちゃんの誕生日、6才になったので、来年の春には、1年生になります。けんこうしんだんや名前をかく練習など、1年生になるしたくがはじまります。これから1年生になる人をおうえんする絵本。

**「たんぽぽねこ」**

作・絵：せなけいこ  
出版社：徳間書店



ふわふわなたんぽぽのわたげから、しろいねこはたんぽぽのわたげをたくさんあつめて、ふとんにつめることをおもいつきました。ところが、ふとんが突然、あばれだしてまどからとびだ出してしまって…。

**「おばあちゃんのにわ」**

作：ドーン・ケイシー  
絵：ジェシカ・コットニー・ティックル



しぜんが美しいおばあちゃんのにわですごす「わたし」、生き物や、草花といっしょにすごすことが楽しくなり、おばあちゃんのにわといっしょに成長する、そして、おばあちゃんにも時のが流れがめぐって…。

**「すぎのきとのぎく」**

作・絵：やなせたかし  
出版社：フレーベル館



広い野原のまんなかに立つすぎのき、そして、そのねもとによりそのように咲くのぎく、ある嵐の日に、すぎのきは、のぎくをかばうようにかみなりう雷に打たれてしまう。そして、かなしみにくれるのぎくにこえをかけたのは…。

(内容は e-slip より引用)